

Course number		U-LAS70 10001 SJ50			
Course title (and course title in English)	ILASセミナー：北海道のきのこの多様性と生き方		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Field Science Education and Research Center Assistant Professor,SUGIYAMA YORIKO Field Science Education and Research Center Associate Professor,KOBAYASHI KAZUYA	
	ILAS Seminar :Fungal diversity in Hokkaido				
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences		Number of credits	2	Hours 30
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・Intensive, First semester		Quota (Freshman) 6 (6)
Target year	1st year students	Eligible students	For all majors		Days and periods Intensive 9/26-9/30
Classroom					Language of instruction Japanese
Keyword	きのこ / 菌類 / 生態学 / 多様性 / フィールド調査				
[Overview and purpose of the course]					
本講義では、フィールド科学教育研究センターの北海道研究林において菌類の子実体（きのこ）相調査を行い、森林における菌類の多様性と機能について学ぶことを目的とする。					
[Course objectives]					
・ 講義と野外観察を通して、森林における菌類の機能を理解する。 ・ きのこと樹木を中心に、生物の分類・同定手法を修得する。 ・ 気候や施業の有無が森林の植物・きのこ組成に与える影響を理解する。					
[Course schedule and contents)]					
1. 授業ガイダンス 実習の内容の説明と事前講義を行う。 場所：フィールド研会議室（農学部総合館 N283） 日時：5/17(金)5時限目					
2. 京都の里山の植生・きのこ相を学ぶ（野外実習） 場所：京都大学フィールド科学教育研究センター上賀茂試験地 日時：5/18(土)。集合場所・時刻はガイダンス時にアナウンスする。					
3. 北海道の植生を学ぶ（講義・野外実習）					
4. 森林における菌類の機能を学ぶ（講義・野外実習）					
5. 菌類調査法を学ぶ（講義・野外実習）					
6. 人工林と天然林のきのこ相比較（野外実習）					
7. 亜寒帯（北海道研究林）と冷温帯（芦生研究林）のきのこ相比較（実習） 芦生研究林で行われている「ILASセミナー：芦生研究林の菌類多様性に触れよう」と遠隔で繋ぎきのこ相の比較・交流を行う。					
3-7は夏休み期間中（9/23-27を予定, 日程はガイダンス時までに確定予定）に、京都大学フィールド科学教育研究センター北海道研究林（標茶区）において行う。2-7の内容を踏まえ、きのこの多様性や組成がどのような要因の影響を受けて変化するかについて考察し、レポートを作成する。					
-----					
Continue to ILASセミナー：北海道のきのこの多様性と生き方(2)					

**[Course requirements]**

None

**[Evaluation methods and policy]**

講義と野外実習での積極性（50点）、レポート（50点）により評価。

**[Textbooks]**

実習時に、授業資料を配布する。

**[References, etc.]**

（References, etc.）

『森林科学シリーズ10 森林と菌類』（共立出版）ISBN:978-4320058262  
『くらべてわかるきのこ（原寸大）』（山と溪谷社）ISBN:978-4635063487  
『日本のきのこ』（山と溪谷社）ISBN:978-4635090445（図鑑は実習中に貸し出すため、持参の必要はありません。）

**[Study outside of class (preparation and review)]**

現地での実習前に、北海道の自然・植生について予習しておくこと。

**[Other information (office hours, etc.)]**

- ・きのこに詳しくない方の受講も歓迎します。
- ・9月の実習は京都大学北海道研究林（<https://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/hokkaido/>）で行います。気温が京都より10℃くらい低いので、防寒対策をしてきてください。
- ・北海道での実習の集合・解散は、JR釧網線の標茶駅を予定しています。実習前の前泊も可能です。
- ・集合場所までの旅費は受講生負担になります。
- ・現地では旅費と別に、およそ1万円（宿泊費・食費等実費）がかかります。
- ・参加希望者は学生教育研究災害保険（学研賠つき）に必ず加入してください。
- ・前期の講義ですが、採点報告日後に実習を実施するため、後期の講義と合わせて成績報告をすることとなります。
- ・ご質問は、杉山（[sugiyama.yoriko.3f@kyoto-u.ac.jp](mailto:sugiyama.yoriko.3f@kyoto-u.ac.jp)）までご連絡ください。